

## 大飯原発前でアピール



政府・経産省が東電福島事故の汚染土を全国へバラマキを検討している中、8月14日、定期点検中の大飯原発3号機再稼働に「危険な原発の

## 人を不幸にする危険な原発運転は許されない! 姑息で無責任な大飯原発3号再稼働

再稼働は許さない」と、炎天下の大飯原発正面ゲート前で地元福井や大阪・京都・滋賀の原発に反対する仲間約20人が集まって、「危険な再稼働はやめろ!」と抗議が行われた。

「最近の原発再稼働の関電の発表は前日で、超危険な老朽原発の運転事業者としての認識もない。そもそも日本は地震大国で原発は非常に危険だ。原発の耐震度が低い。現在原発の耐震は大体1000ガル以下である。東電福島事故の振動は約2800ガルだった。これだけでもいかに危険か分かる。」との進行

# 老朽原発 うごかすな! ニュース

第150号

発行・老朽原発うごかすな!  
実行委員会

[連絡先]  
090-1965-7102

担当の発言に続き、次々と参加者が怒りの発言をした。

「先月の参院選の投票票の翌々日、関電は美浜原発の原発増設の立地調査を行うと社長が発表した。これも選挙の反応を考えたのではないか。また、1基1兆円以上ともいわれる原発建設費も各電力会社拋出金も使われるが、最終的には利益の半分以上を占める小家庭の電気代から徴収で市民が負担させられることになる。東電福島事故でまだ三万人弱の人が自分の家に帰れないという実態である。福島事故を忘れたのかこんな危険な原発は要らない。今すぐ止める」という発言が続いた。

若狭に原発が計画された70年代前半、高浜など特に夏は京阪神から満員海水浴客で特急が増発されるなど、浜は海水浴客で賑わっていたが現在は激変している。誰も好んで原発がある所の海には行かない。電源交付金・原発マネー

で立派なハコモノは増えたが、地域の雇用や産業に寄与せず喜んでるのは原発関連の三菱等の大独占企業だけ。抗議を終えデモ終点。そこは大飯原発から直線距離で何百メートル。住民が住み海水浴場も

## 8・14アメーバデモ 大飯原発3号機再稼働抗議行動に参加して

8・14にチラシ配布のつもりで参加したら、大飯3号機本日再稼働との関電発表が昨夕あり、13時から抗議行動とのこと。快晴・猛暑の中、アメーバのあと原発門前で約1時間抗議し塩浜海水浴場までデモ行進した。

緊急の呼びかけに約20名が集まり、沢山アピールされ、異口同音に、前日夕方の発表という姑息な、かつお盆のド最中というせこいやり方への異議が込められていた。多くの原発従事者や関係警察官に迷惑をかけてまで関電は何をコソコソとしているのか。これまでもよくあった再稼働直後の緊急停止への不安が、我々抗議行動への忌避か嫌がらせ



大飯原発入り口に向け抗議

か。天下の大企業、親方目の丸なら堂々とやればいいのに。先立つ7・30には80人が参集し、13時から美浜原発新増設に向けた地質調査へ

ある。原発周辺に行つて初めて分かるこの現状。一刻も早い原発廃止が必要と痛感する。  
(脱原発市民ウォーク in しが近江八幡2021  
沢井 清)



の原子力事業本部前抗議集会及び関電への申し入れ、美浜町役場までのデモが行われ、参加した。この日はマスコミも多数来て双方に盛んに取材していた。右翼への出前依頼は無かったのか比較的静かであったが、快晴酷暑の中、説得力のある行動であった。

この度、政府は福島事故等過酷事故の教訓を忘れて既存原発の再稼働、建替え・新増設の推進というあり得ない方針転換をした。かつて有った迷標語「原子力 明るい未来のエネルギー」も再稼働させたいのだろう。



抗議を終えてデモ行進



抗議する福井の石地さん

原子力村や政治権力者だけの明るい未来など、絶対にご免こうむる。

AIやデータセンターなど

原発の電気を使っている人も含めて原発の復活、存続、拡大の莫大なコストが全市民に転嫁され、理不尽に高額な電気（エネルギー）代が未来に待っているというのに……。さらには、今使う電気だけの為に、10年以上以上管理を要する核廃棄物をこれからも膨大に出し続け、そのリスクを子々孫々に負わせるという、人として決して許されない行為が未来へと続くというのに……

の産業基盤整備に原発が必要だと言っている。AI大国台湾は原発全廃を実現した。技

術大国ドイツも目前だ。

（大津市 塩崎良治）

## 釜ヶ崎ヒトリデモ 「頑張れよ！」の声嬉しく

8月12日、大阪の釜ヶ崎の街で、反原発ヒトリデモを実施しました。雨のにおいがする蒸し暑い気候でしたが、何とか雨には遭わず、萩の茶屋の通称「三角公園」から出発し、ぐるっと町内一周しました。

ここでヒトリデモをするのは、年二回恒例・お盆と年末です。スピーカーから流れるアピールの声と、掲げる「反原発」の赤い旗が、20メートルくらいの間隔で次々目の前を通っていくのがなかなか珍しく、面白いのでしょうか。「ええぞ！」「頑張れよ！」と声がかかります。ちよっとお酒が入っている人もいます。が、しっかりと、「原発は反対や！」と意思表示されます。私も、みなさんに「こんにちわ！」と声かけながら歩きます。数人がビールを飲んで談

笑している横を歩きながら思わず「私も、早いことビール飲みたいわ」と言っていました。

三角公園では、私たちの反原発集会などにもいつも参加してくださる、釜ヶ崎日雇労働組合開催の夏祭り前夜祭が始まっています。ステージではいろいろな市民団体などが、アピールしたり歌を歌ったりします。

私たちは盆踊りのやぐらを囲んで集まった人たちに、若狭で配布しているチラシを手渡しして回った後、ステージで、反原発のアピールをして、歌も唄わせてもらいました。

ここ釜ヶ崎に来て日雇いで働く人たちには、いろいろな事情があるに違いありません。体を酷使しても食べていくのがやっ



釜ヶ崎でのヒトリデモ

とでしよう。原発で被ばく労働を経験した人もあるかもしれません。しかし、いくら生きていくためとはいえども、被ばくを前提とする仕事など本来あってはならないと思います。そういう意味でも、原発を1日も早く廃炉に追い込みたいと強く思います。

帰ろうとする私たちに、「がんばってや！」と誰かがまた声をかけてくれました。釜ヶ崎のヒトリデモが好きです。年2回と言わず、もっとやりましょう！

（京都市 橋田秀美）